

横浜で新たなアートプログラムが始動！ - BankART LifeVI、黄金町バザール 2020 -

文化芸術創造都市として多彩なアート活動を展開してきた横浜で、本日から、新たなアートプログラムがスタートします。開催中の現代アートの国際展「ヨコハマトリエンナーレ 2020」とあわせて、横浜ならではのアート体験をお楽しみください。

■ BankART LifeVI - 「都市への挿入」川俣正

国内外で斬新なアートプロジェクトを展開し、高い評価を得てきた川俣正氏が、変貌する横浜から想起した新作インスタレーションを、BankART Temporary 及びみなとみらい線馬車道駅コンコースで展開します。

BankART Station では、川俣正氏がこれまで国内外の都市で展開してきたプロジェクトのドローイングとレリーフ、写真群を 200m に及ぶ大壁面に展示します。

会 期：令和2年9月11日（金）～10月11日（日）

休場日：木曜日（10月8日を除く） 時 間：11:00～19:00

会 場：BankART Temporary（馬車道駅 b1 出口直結）

BankART Station（新高島駅地下1階）

馬車道駅コンコース

料 金：一般 1,000 円、大学生・専門学校生、横浜市民/在住 600 円

主 催：NPO 法人 BankART1929

問合先：NPO 法人 BankART1929 TEL:045-663-2812

特設 WEB サイト：<http://bankart1929.com/life6kawamata/>



馬車道駅コンコース



BankART Temporary（馬車道駅上）



BankART Station（新高島駅地下1階）

【川俣正 プロフィール】

1953年北海道生まれ、フランス在住。主な展覧会・プロジェクトに2010年～13年「川俣正・東京インプログレス」（東京）、1997年「椅子の回廊」（Festival d'automne Paris、サルペトリエール病院サン・ルイ教会、フランス）、1996～99年「ワーキング・プログレス」（アルクマー、オランダ）、1987年「Destroyed Church」（ドクメンタ、カッセル、ドイツ）などがある。横浜トリエンナーレ2005総合ディレクター。著書に『アートレス マイノリティとしての現代美術』（2001年、フィルムアート社）がある。



<裏面あり>

■ 黄金町バザール 2020 - アーティストとコミュニティ

「アートによるまちづくり」を進める黄金町を舞台に、まちに滞在して作品を制作している42組の黄金町AIRアーティストが個性豊かな作品を展示します。

11月からは第2部として、国内外のゲストアーティスト9組の作品展示を行います。

京急線高架下のスタジオや元違法風俗店、大岡川など、黄金町の特徴的な場所をいかしたアートに出会えます。



黄金町AIR (アーティストインレジデンス) の様子



さくらアリス《町にいる一人になったアクション》2020年、サイズ可変、映像

会 期：第1部 令和2年9月11日(金)～10月11日(日)

第2部 令和2年11月6日(金)～11月29日(日)

休場日：木曜日(10月8日を除く) 時 間：11:00～19:00

会 場：京急線日ノ出町駅・黄金町駅間高架下スタジオ、周辺のスタジオ、地域商店、屋外空地ほか

料 金：一般1,000円、高校生以下無料 ※第1部、第2部とも鑑賞可能

主 催：NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

問合先：NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター TEL:045-261-5467

公式WEBサイト：<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-2020/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、スタッフのマスク着用や検温を徹底するとともに、来場者へマスク着用、手指アルコール消毒のご協力をお願いするなどの予防対策を実施します。

■ お得な『横浜アート巡りチケット』を利用して、横浜でアート体験を！

「BankART LifeVI」「黄金町バザール 2020」と「ヨコハマトリエンナーレ 2020」を一緒に楽しめるお得なチケット。それぞれ購入するより1,200円(一般)お得です！

<一般>2,800円 <大学生・専門学校生>2,000円

※「BankART LifeVI」「黄金町バザール 2020」は高校生以下無料

詳細・購入はこちらから <https://www.yokohamatriennale.jp/2020/ticket/>

お問合せ先

文化観光局創造都市推進課担当課長

藤塚 万里子

TEL 045-671-2277

都市への挿入 川俣 正

Insertion into City Life
Tadashi KAWAMATA

会期 | 2020年9月11日[金]~10月11日[日](休場日:毎週木曜 ※10/8を除く)
時間 | 11:00~19:00
会場 | BankART Station、BankART Temporary、馬車道駅構内
料金 | ¥1,000(一般)、¥600(大学生、専門学校生、横浜市民/在住)、
無料(障がい者手帖お持ちの方/付添1名・高校生以下・65才以上)

20 ヨコハマ
トリエンナーレ
20 チケット連携

「BankART Life VI」と「ヨコハマ
トリエンナーレ2020」「黄金町バザ
ール2020」を一緒に楽しめるお得な
「横浜アート巡りチケット」発売!

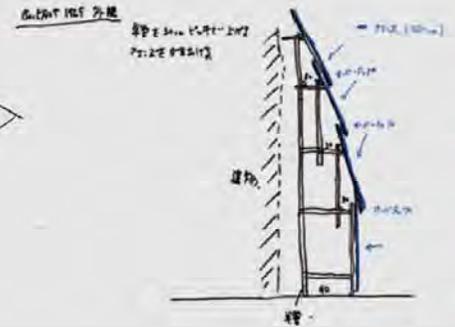
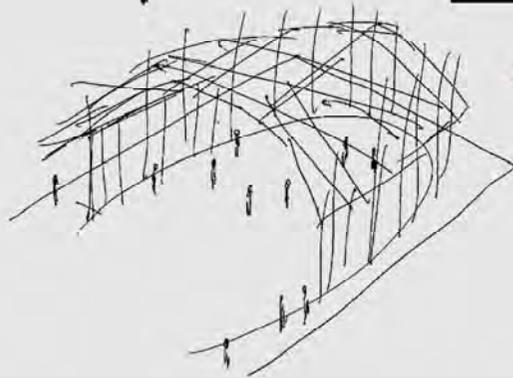
一般¥2,800、大学生・専門学校生¥2,000、
高校生以下BankART・黄金町は無料、ヨコ
ハマトリエンナーレは単独¥800(中学生以下無料)
公式Webサイトからも購入できます。



現在、急ピッチで開発が進む、みなとみらい地区。建蔽率を抑え、容積率をボーナスし、数十%の面積を市民へ開放する等のルールが効果を発揮し、市民に開かれ、工夫をこらし美しくデザインされた建築群の街が誕生しつつある。ところが、街全体を見渡すと、この地区を楽しみ、散策するようなネットワークされたルートがないことに気づく。いくつかの軸線は設けられているので、近い将来は展開するかもしれないが、それにしても街としての親密さが感じられない空間が続く。今回、私たちは、こういった場所に建築的な表情をもつアートインスタレーションを挿入することを試みる。インスタレーションの都市への挿入は、プロセスそのものが、見る人がそれまで気づけなかった都市の構造や仕組みをディスクローズしてくれる。「空き地」や「眠っている場所」は役に立たず、生活に関係のない場所だと思われがちだが、そういった場所にこそ、都市の新しい可能性が隠されている。それまで他人の領域には無関心な、ここで働く人、訪れる人が、都市の中に自らの場所を見つけ、都市に住まわされているのではなく、都市に積極的に棲んでいこうとすることを、このプロジェクトから感じることができるはずである。「ヨコハマトリエンナーレ2020」と連動



するこのプログラムはトリエンナーレ会場とは徒歩圏内。新高島駅地下1Fに位置するBankART Stationでは、200mに及ぶ壁面に川俣正のこれまで行ってきたプロジェクトのドローイング/レリーフと2012年以降制作した作品の写真群を展示。みなとみらい線新高島駅から2駅の馬車道駅構内とBankART Temporaryの外内には、金属平版を用いた新作のプロジェクトが行われる予定である。川俣氏は世界中の都市でプロジェクトを行い、常に新しい視線を街に投げかけてきた。氏のプログラムを街の中に挿入することで、それに携わった人たちが、各人自ら積極的に都市に関わっていくことを期待したい。



お問い合わせ | BankART 1929 office
TEL: 045-663-2812
E-mail: info@bankart1929.com

アクセス |
BankART Station
(横浜市西区みなとみらい5-1)
みなとみらい線「新高島」駅B1F
BankART Temporary
(横浜市中区本町6-50-1)
みなとみらい線「馬車道」駅1b出口直結

おすすめの巡り方
横浜美術館→(徒歩8分)→プロット48→(徒歩7分)→BankART Station [新高島駅B1F]→(みなとみらい線乗車時間4分)→馬車道駅→BankART Temporary→(びおシティ、野毛を通過して徒歩15分)→黄金町バザール2020へ



(Expand BankART) 2012, BankART Studio NYK/横浜



川俣 正 | 1953年北海道生まれ、フランス在住。主な展覧会・プロジェクトに2010年~13年「川俣正・東京インプログレス」(東京)、1997年「椅子の回廊」(Festival d'automne Paris、サルベリエール病院サン・ルイ教会、フランス)、1996~99年「ワーキング・プログレス」(アルクマー、オランダ)、1987年「Destroyed Church」(ドクメンタ、カッセル、ドイツ)などがある。著書に「アートレス マイノリティとしての現代美術」(2001年、フィルムアート社)がある。



KOGANECHO BAZAAR 2020

黄金町バザール2020 - アーティストとコミュニティ

チケット

● 黄金町バザール2020 パスポート

黄金町バザールのチケットは、会期中に何度でも入場できるフリーパスです。作品鑑賞の際は「黄金町バザール2020パスポート」が必要となります。

〈一般〉1,000円 (学生割引なし) / 〈高校生以下〉無料

※パスポート1部で第1部、第2部とも鑑賞可能 ※障害者手帳をお持ちの方と同伴者1名は無料

Tickets: Koganecho Bazaar tickets are multi-use, and valid for the entire duration of the exhibition. A pass is required to view the exhibition.

Admission: 1,000yen (no student discount) *Price includes admission to both Vol. 1 and Vol. 2 *Free admission for high-school ages and under *Free admission for disabled persons and 1 carer



詳細、ご購入はこちら For more details:
<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-2020/ticket/>

● 横浜アート巡りチケット

横浜の現代アートを巡るお楽しみチケット! 「黄金町バザール2020」と「ヨコハマトリエンナーレ2020」、「BankART Life VI」を一緒に楽しめるお得なチケットです。

〈一般〉2,800円 / 〈大学生・専門学校生〉2,000円

Yokohama Triennale Plus Ticket: A special ticket to tour the Yokohama art scene! Includes admission to "Koganecho Bazaar 2020", "Yokohama Triennale 2020" and "BankART Life VI".
Adult: 2,800 yen / Student: 2,000 yen



20 ヨコハマトリエンナーレ2020 チケット連携 詳細、ご購入はこちら For more details:
<https://www.yokohamatriennale.jp/2020/ticket/>

アクセス

● インフォメーション: 日ノ出スタジオ、黄金スタジオ

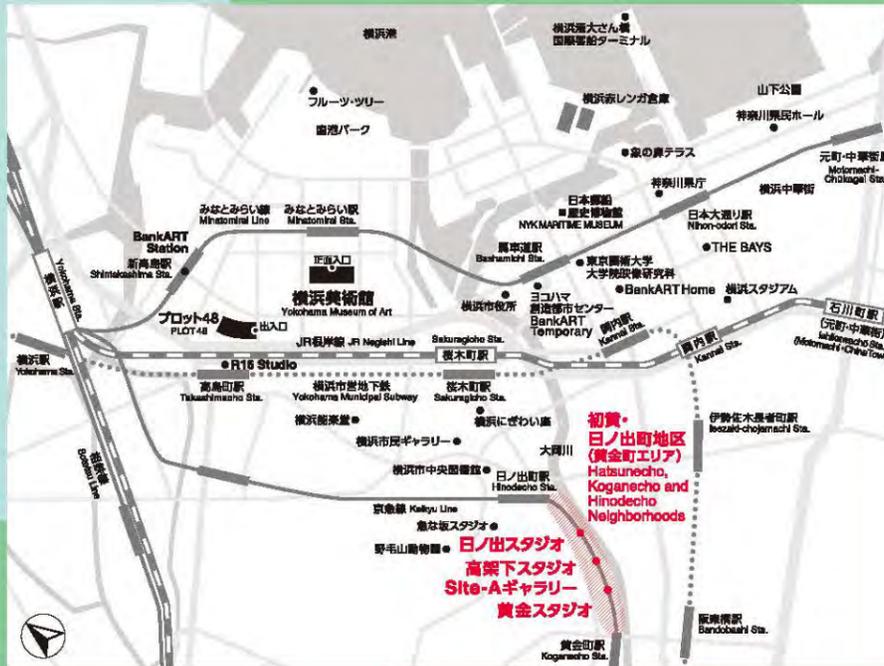
※まずはインフォメーションへ。チケットの販売や、展覧会のご案内をしています。

▶ 京急線「日ノ出駅」または「黄金町駅」で下車、徒歩約3分 / JR・横浜線市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩15分 ▶ 桜木町駅前から、市営バス156系統「滝頭行」で「日ノ出駅前」下車、徒歩約3分

Information: *Start by going to an information point to pick up your bazaar pass and a map of the exhibitions.

By Train: 3-minute walk from Hinodecho or Koganecho Station on the Keikyū line. 15-minute walk from Sakuragicho Station on the JR or Yokohama Municipal Subway lines.

By Bus: 3-minute walk from the Hinodecho-Ichome bus stop (in front of Hinodecho Station). Take the: Yokohama Municipal Bus bound for "Takigashira"(156) from Sakuragicho Station



黄金町バザールを応援しよう!

バザールフレンズ、バザールサポーター募集中。

Koganecho Bazaar 2020 is in need of supporters!

詳細は特設サイトをご覧ください。 For more details:
<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-2020/supporter/>



感染予防対策実施中

会場では、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施いたします。ご来場の際には下記の内容についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 〈みなさまへのお願い〉 ● 入場時の検温および手指のアルコール消毒
- マスク着用またはハンカチで口を覆う等の咳エチケット
- ソーシャルディスタンス確保のための入場規制
- 〈わたしたちの取り組み〉 ● スタッフのマスク着用 ● 施設内の換気 ● 手が触れる場所のこまめな消毒

We are implementing the following measures across our venues to prevent coronavirus transmission. We kindly request your understanding and cooperation with the following when visiting our venues:

- Check your temperature, and use alcohol disinfectant on your hands upon entering
- Wear a mask, or cover your mouth with a handkerchief when coughing
- Staff will be wearing masks
- Our facilities will be ventilated
- Areas that may be touched will be frequently disinfected

お問い合わせ

● 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター

横浜市中区黄金町1-4先 高架下スタジオSite-B TEL : 045-261-5467 MAIL : info@koganecho.net

Contact: Koganecho Area Management Center
Site-B Beneath the Railways 1-4 Koganecho Naka-ku, Yokohama 231-0054 Tel: +81(0)45-261-5467 E-mail: info@koganecho.net

展覧会についての詳細は、特設サイトにて順次公開いたします。

For more details about the exhibition, please check our website:

<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-2020/>



主催 | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター / 初賞・日ノ出町環境浄化推進協議会

共催 | 横浜市

後援 | 神奈川県 / 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 / 公立大学法人横浜市立大学

協賛 | 京浜急行電鉄株式会社 / アサヒ飲料株式会社 / 総合警備保障株式会社

協力 | 神奈川県警察本部 / 神奈川県伊勢佐木警察署 / 公益社団法人横浜中法人会 / 日ノ出町町内会 / 初賞町内会

赤英町内会 / 初賞日商店会 / 日ノ出町駅前商店会 / 日ノ出町青年会 / 一般社団法人大岡川川の駅運営委員会

学校法人トキワ松学園 横浜美術大学 / YADOKARI株式会社 / BankART 1929 / LUXELAKES-A4 Art Museum

助成 | 文芸春秋 令和2年度文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業 / 公益財団法人朝日新聞文化財団

認定 | 公益社団法人企業メセナ協議会

メディアパートナー | Peatix



Organizers: Koganecho Area Management Center, the Hatsuuecho-Koganecho and Hinodecho Environmental Cleanup Initiative Committee **Co-organizer:** City of Yokohama **Nominal Support:** Kanagawa Prefecture, Yokohama Arts Foundation, Yokohama City University **Sponsors:** Keihin Electric Express Railway Co., Ltd., Asahi Soft Drinks CO. LTD., SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD **Cooperation:** Kanagawa Prefectural Police Department, Kanagawa Prefecture Isezaki Police Station, Yokohama Naka Hojinkai, Hinodecho Neighborhood Association, Hatsuuecho Koganecho Neighborhood Association, Akamoncho Hanabusacho Neighborhood Association, Hatsuoki Shop Association, Hinodecho Ekimae Shop Association, Hinodecho Seinenkai, Yokohama Ooka River Station, Yokohama University of Art and Design, YADOKARI Co.Ltd, BankART 1929 / LUXELAKES-A4 Art Museum **Support:** The Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2020, The Asahi Shimbun Foundation **Certification:** Association for Corporate Support of the Arts **Media Partner:** Peatix

Vol.1 2020.9.11 Fri. - 10.11 Sun.

Vol.2 2020.11.6 Fri. - 11.29 Sun.

会期 | 第1部 2020年9月11日(金)~10月11日(日) 第2部 2020年11月6日(金)~11月29日(日)

休場日 | 木曜日(10/8を除く) 開場時間 | 11:00~19:00

会場 | 京急線日ノ出駅・黄金町駅間の高架下スタジオ/周辺のスタジオ/地域商店/屋外空地ほか

Exhibition Dates: Vol. 1: September 11 [Fri] - October 11 [Sun], 2020 Vol. 2:

November 6 [Fri] - November 29 [Sun], 2020 **Closed:** Thursdays, except for

October 8 **Open:** 11:00 - 19:00 **Venues:** Studios and galleries under the railways, and other indoor and outdoor spaces around the Koganecho area.

黄金町バザール2020ーアーティストとコミュニティ

黄金町では「アートによるまちづくり」の一環として、アーティストがまちに滞在して作品を制作する「AIR(Artist in Residence)」を展開しています。第1部は黄金町AIR参加アーティストから42組、第2部は国内外のゲストアーティスト9組が、黄金町のまちを舞台に滞在制作と作品展示を行います。

この困難な時代でどうやれば展覧会が可能なのか、頭を抱えながら、とりあえずやってみることにしました。テーマはいつも通りかもしれませんが、「アーティストとコミュニティ」にしてみました。何の意味もない言葉のようにも見えますが、あれこれ思い悩んだ途中経過を思わせる言葉を外してしまったり、これだけになってしまいました。つまりこの中身を考えながら展覧会を作りたいと思います。

As part of Koganecho's revitalisation plans, we hold an "Artist in Residence (AIR)" program where artists live and create work in the town. KB2020 Vol. 1 will present the works of 42 artists who are engaged in the Koganecho AIR program; in Vol. 2, 9 guest artists will be invited for a residency in Koganecho and to exhibit their work.

After much contemplation we have decided to go ahead with the exhibition this year despite the challenges of how to achieve this in the current climate. The theme is "Artists and Communities". These words may not appear to have much meaning, but after all questionable wordings were removed, and this is what was left. In other words, this year's exhibition will be focussing on this central theme.

ディレクター Director 山野 直樹

第1部 黄金町のアーティスト

2020.9.11 Fri. - 10.11 Sun.

- | | |
|---------------------|--------------|
| 阿川 大樹 | 竹本 真紀 |
| 秋山 直子 | 千々和 佑樹 |
| アトリエ日ノ出町 | 常木 理早 |
| 安部 寿紗 | 寺坂 勇毅 |
| 阿部 智子 | 寺島 大介 |
| イクタケマコト | 葉栗 翠 |
| オーウェン・ラオ | 東地 雄一郎 |
| 岡田 光生 | 平山 好哉 |
| 片桐 三佳+木下 直人 | 水辺荘+河北 直治 |
| 金子 未弥 | 三ツ山 一志 |
| カルビン・パーチフィール | 宮内 由梨 |
| 神田 茉莉乃 | ミヤケ ユリ |
| キム・ガウン | 三輪 恭子 |
| 肥沼 守 | メリノ |
| ごとうなみ | 安田 拓郎 |
| 近 あづき | 山本 貴美子 |
| さくらアリス | 吉本 直紀 |
| さんにん工房 | レイモンド・ホラチェック |
| Johnagami Lab×伊佐 優花 | RED Profile |
| スザンヌ・ムーニー+堤 涼子 | ローランス・ベンツ |
| SUZUKIMI | |
| studio wo | |



千々和 佑樹(うつろ)2019 photo by Ujin Matsuo



安部 寿紗(清浄道)2020 photo by Ujin Matsuo

メリノ(ある茶室)2020

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| Artista (Vol.1): | Maki Takemoto |
| Taiju Agawa | Yuki Chijiwa |
| Naoko Akiyama | Risa Tsunegi |
| Atelier Hinodecho | Yuki Terasaka |
| Kazusa Abe | Dalsuke Terashima |
| Tomoko Abe | Midoru Haguri |
| Makoto Ikutake | Yuichiro Higashiji |
| Owen Law | Yoshiya Hirayama |
| Mitsuo Okada | Mizubeso + Tadaharu Kawakita |
| Mika Katagiri + Naoto Kinoshita | Kazushi Mitsuyama |
| Miya Kaneko | Yuri Miauchi |
| Calvin Burchfiel | Yuri Miyake |
| Marino Kanda | Kyoko Miwa |
| Gaëun Kim | merino |
| Mamoru Kolnuma | Takuro Yasuda |
| Nami Goto | Kimiko Yamamoto |
| Aduki Kon | Naoki Yoshimoto |
| Sakura Alice | Raymond Horacek |
| Studio Sannin | RED Profile |
| Johnagami Lab x Yuka Isa | Laurence Bentz |
| Suzanne Mooney + Ryoko Tsutsumi | |
| SUZUKIMI | |
| studio wo | |



ローランス・ベンツ(portraits)2020



竹本 真紀(鈴ちゃんとおもちゃ)2015 photo by 川名マッキー

金子 未弥(いたい顔が新しい地図を予感できるのか?)2019

第2部 ゲストアーティスト

2020.11.6 Fri. - 11.29 Sun.

- RL + NM
アルフィア・ラッディニ
カオ・ツネヨシ
トン・ウェンミン(童文敏)
藤田 淑子
ホアン・グッガー
安田 葉
山田 悠
ラルフ・ルムプレス

- Artista (Vol.2):**
RL + NM
Alfiah Rahdini
Gan Siong King
Tong Wenmin
Yoshiko Fujita
Juan Gugger
Yo Yasuda
Haruka Yamada
Ralph Lumbres



安田 葉(Shape of the wind)2019



ラルフ・ルムプレス(Lights PAD)2017. ワークショップ風景



カオ・ツネヨシ(All Watched Over by Machines of Loving Grace)-2019

特別プログラム「ウィンドウ・ギャラリー・プロジェクト」

黄金町で活動するアーティストのスタジオの入り口や窓辺に、作品を紹介する小さな展示スペース、ウィンドウ・ギャラリーを展開します。

Special Program: Window Gallery Project
Artists in Koganecho will open "window galleries" - small exhibition spaces in the entrances and windows of their studios.



近 あづき(mother)2010

岡田 光生(ジミー・リード)2020



studio wo(言葉を集めて。)2020 photo by Ujin Matsuo



寺島 大介, 船風, 2019-2020 photo by Ujin Matsuo